

カルメン(メゾ・ソプラノ)

マリーナ・コンパラート

Marina Comparato, Carmen (mezzo soprano)

イタリアのペルージャ生まれ、フィレンツェで声楽を学び、1996年『セビリアの理髪師』ロジーナ役でロンドン・デビュー。同年ローマのV.プッチ・コンクールで20世紀作品を歌い優勝。翌年スポレート・コンクールでも優勝し、『皇帝ティートの慈悲』にセストとして出演。以来、ミラノ・スカラ座、パリ・オペラ座、グラインドボーン音楽祭、ザルツブルク音楽祭他、各国の主要劇場より招聘を受けている。またロンドンのロイヤル・アルバート・ホール、バービカン・センター、アムステルダム・コンセルトヘボウ他多くの主要ホールにも出演している。2017年ヴェニス・フェニーチェ劇場でマエストロ・チョン指揮『カルメン』主演デビューして以来、カルメンは国内外で最も多く演じた役の一つとなった。



©Giacomo Orland